

図書館だより YA

2026年
初夏号

YA（ヤングアダルト）とは…主に中学・高校生の「子どもと大人の間の世代」を指す言葉です。

光市立図書館は開館50周年をむかえます！

光市立図書館は、1976年7月3日に今の場所にオープンしました。50年前というと、今でも読み継がれている絵本『はらぺこあおむし』や『はじめてのおつかい』が出版された年です。光市立図書館もそんな長く愛される図書館でありたいと思っています。

開館50周年を記念した様々なイベントを開催していますので、ぜひ遊びに来てください♪そして、ボランティアとして参加してみませんか？



光市立図書館 おすすめの新刊



『指輪』

江戸川乱歩・他
汐文社
(2026年)

文豪たちが生み出した名探偵が活躍するミステリ集。明智小五郎や金田一耕助らが推理力を武器に難事件に挑む。



『神の蝶、舞う果て』

上橋菜穂子
講談社
(2026年)

聖域で魔物から蝶を守る降魔士ジュードと相棒の少女ル克蘭。ある事件をきっかけに2人の運命が動き出し…。



『人生がちょっとよくなる読書術』

斉藤洋
講談社
(2026年)

本を読んでも偉くはならない。本には出会うべきタイミングがある。人気童話作家が、読書を楽しむ秘訣を語る。



『AIと生きる』

結城浩
SBクリエイティブ
(2026年)

高2のテトラは気づけばあらゆる悩みをAIに相談する毎日。AIとの付き合い方を考えるきっかけになる一冊。

【文学】

- 『しらんけどな』 村上しいこ さ・え・ら書房(2026年)
 『途上』 谷崎潤一郎・他 汐文社(2026年)
 『わたしが戦場にいる』 小手鞠るい 偕成社(2025年)
 『白百合』 徳田秋聲 立東舎(2026年)
 『プライド 上巻・下巻』 小前亮 小峰書店(2026年)
 『ラストで君は「まさか！」と言う 未来への扉』 PHP研究所/編 PHP研究所(2026年)
 『透明な罪』 もえぎ桃 PHP研究所(2026年)
 『14歳、字を書けない私が「書く」喜びを手にするまで』 朝野幸一 新潮社(2026年)



【実用書】

- 『男子の恋のありがち』 青春bot スターツ出版(2025年)
 『ずかん貨物列車大全』 木村雄一 技術評論社(2026年)
 『10代のメンタルを強くする50のルーティン』 津村証広 秀和システム新社(2026年)
 『願いをこめた文様ずかん』 熊谷博人/監修 岩崎書店(2025年)
 『人生がちょっとよくなる文章術』 斉藤洋 講談社(2026年)
 『絶体絶命！地球の未来』 栗栖美樹 金の星社(2026年)
 『大混乱！世界のオーバーツーリズム』 永山多恵子 金の星社(2026年)
 『ずかん色』 東京工芸大学色の国際科学芸術研究センター/監修 技術評論社(2026年)
 『裏ワザ直伝！野菜のびっくりおもしろ栽培』 農文協/編 農山漁村文化協会(2026年)

【電子図書】

- 『まんがで読む小泉八雲「怪談」』 池田雅之/監修 Gakken(2025年)
 『小説メダリスト 1～4』 つるまいかだ/原作 講談社(2025～2026年)
 『サイレント・ウィッチ 1～10』 依空まつり KADOKAWA(2021～2025年)
 『チーム豊臣！』 楠木誠一郎 静山社(2025年)
 『中学へ旅立つ君へ』 おおたとしまさ 実務教育出版(2026年)
 『ゼッタイわかる中学歴史』 伊藤賀一/監修 KADOKAWA(2025年)
 『ゼッタイわかる中学地理』 伊藤賀一/監修 KADOKAWA(2025年)
 『ゼッタイわかる中1理科』 佐川大三/監修 KADOKAWA(2025年)



光市電子図書館

<https://web.d-library.jp/hikari/g0101/top/>

図書館からの
お知らせ



開館50周年記念講演会のボランティアをしてみませんか？

「絵本の向こうに日本がみえる

～アメリカ生まれの詩人がこの国の言葉を語る～

講師：アーサー・ピナード さん

日時：7月18日（土）午後

場所：光市民ホール

申込：右の二次元コードからお申し込みください。

※ 7月4日(土)、11日(土)に事前打ち合わせがあります。

※ 申込締切：6月24日（水）

